



CASE 1

自転車コミュニティ・インタビュー／ケース①

わずか2年でメンバー数が100名超 ビギナーが中心のプライベートチーム

Bicycle Racing Team 「Poツチャリ」

Profile

- リーダー／富田 洋氏 ■チーム創立／2010年9月
- 活動拠点／大阪南部 ■チーム人数／111名(男性88名・女性23人)
- ウェブサイト <http://sakura.canvas.ne.jp/spr/pochari/>



大阪を拠点にツーリングを楽しむ オープンな自転車チーム

大阪を中心に活動している自転車コミュニティの「Bicycle Racing Team 「Poツチャリ」」は、2010年に誕生したプライベートチーム。スポーツバイク歴が2年以下というビギナーがほとんどだそうです。月に1回以上はツーリングに出かけ、多い時には毎週実施していることもあるとか。

「メンバーは年齢も職業も様々。家庭や仕事で忙しいこともあるので、各メンバーが自分の都合のいい時にだけ参加できるようにしています」



↑メンバーが用意したロングライド用のトレーラー。最大11台もの自転車を搭載できる。

ツーリングの企画は主要メンバーが中心となって考え、自分たちで下見に出かけたりインターネットの情報を参考にしながら決めていっているそうです。さらに、チームのウェブサイトにある掲示板を活用して、各メンバーがツーリングを企画する場合もあり、プライベートチームならではの自由度が伺えます。

「主要メンバーだけでいつも企画運営するのはどうしても限界があります。チームのメンバーが少しずつ協力しあって、みんなでスポーツバイクを楽しめる場所を作りたいですね」

結成からわずか2年で 100名を超えるチームに成長

結成当初はリーダーの富田氏を含めわずか5名だったそうです。富田氏がスポーツバイクに乗り始めたのも同じ頃で、きっかけはダイエットを兼ねて自転車通勤を始めたことだそうです。

「最初は会社の同僚からクロスバイク

を譲ってもらい乗っていましたが、同じ会社内でスポーツバイクに乗っている人と知り合うことが増え『一度みんなで出かけよう』ということになり、初めてツーリングを体験しました。想像以上の達成感を味わうことができ感動し、早速新しいスポーツバイクを購入しました」

このツーリングに参加した同じ職場の5名が「Poツチャリ」の創立メンバー。その後、新しいメンバーをもっと増やそうということになり、ウェブサイトを開設。ツーリングに出かけたときの写真やコースを紹介しながらメンバー募集を開始したそうです。

「2011年の11月頃からウェブサイトが検索エンジンで上位に表示されるようになってからアクセスが伸び続け、入会したいという方が急増しました。あくまで個人的に楽しむためのプライベートチームなので、年会費もなくアットホームなイメージを持ってもらえたようです。今ではメンバーも100名を超えました」

